

2021年度（令和3年度）幼稚園評価自己評価表

最終更新日 2021年（令和3年）4月30日

園番 2 福山市立 西 幼稚園

1 幼稚園教育目標

しなやかな心と体を持ち たくましく生きる子どもの育成

2 目指す自園の幼稚園像（ビジョン）

- 直接体験を大切にする幼稚園
- 地域・保護者から信頼される幼稚園
- 笑顔あふれる園
- 子供が思い思いに関われる豊かな環境のある幼稚園

3 目指す幼児像

- 友だちとよく遊ぶ子ども
- 思いが伝えられる子ども
- 最後までがんばる子ども

4 自園の現状分析（地域環境・園の環境・幼児観・保護者、地域との連携協力・現状課題など）

本園は福山市の中心部に位置し、マンションや住宅地の中にあるが、鉄道、道路にも隣接し往来も激しい地域である。西小学校の敷地内にあり廊下でつながっていて日常的な交流を行っていたが、昨年度より新型コロナ感染防止のため交流が行えていない状況にある。

3年過程で園児は3歳児、4歳児、5歳児が通園している。近隣に公立幼稚園がなく、市内で1か所だけの公立の3年保育ということもあり、校区外から多くの子ども達が通園している。また、市内で唯一の難聴児のための学級を設置しており、難聴児が健聴児とともに活動している。

幼児は家庭内で過ごす時間が多く、外遊びができる場所が唯一幼稚園になっている側面もある。生活実態が多様化する中、なかなか保護者、職員以外の大人と接する機会が持てないという現状もあり、豊かなコミュニケーション能力・社会性の育成や体力の育成が課題である。

地域や保護者は幼稚園教育に協力的であるが、現在は地域の方や未就園児など様々な人との交流の機会を持つことが難しい状況である。相手の気持ちに気付き関わろうとしたり、自信をもって自ら考え表現しようとする気持ちを園生活での人との関わりの中で、培っていきたい。

5 今年度の重点目標と設定理由（ビジョン実現のために）

重点目標	設定理由
自分の思いを表現する子供を育む ～遊びの充実を通して～	<p>「感動体験を通して、自分の思いを表現する子どもの育成」を研究テーマに、感動体験を共有できる場として、様々な人との交流や集会活動を計画し取り組んできた。いろいろな人と出会い、ともに活動する心地よさや楽しさを感じながらの体験は、いろいろな遊びや生活の場でより自己表現していけるきっかけとなってきた。</p> <p>日々の遊びの様子や保護者アンケートの分析から、人とかかわりたい気持ちはあるが、自分の思いや考えを言葉で伝えるのが苦手だったり、自身が無かったりする姿が見られる。</p> <p>このような実態から、遊びの充実を図り、遊びを通して自己充実し、自然に自分の思いを表現する場面や友達と思いを交わしながら遊びを進めていける由奈環境づくりや援助をしていこうと考えた。</p> <p>また、遊びが充実することで「楽しい」「もっとやりたい」と心を動かし、自ら伝えたい気持ちをもったり、友達に受け止められたりしながら、伝え合う楽しさや喜びを味わうことでより自分の思いを表現できることができるのではないかと考え、本主題を設定した。</p>

6 目標・方策・評価

※【評価】 Aー達成した Bーほぼ達成した Cーじゅうぶん達成していない Dー達成していない

	今年度の重点目標	評価項目 (具体的方策)	取り組み指標	成果指標	評価	経営目標の達成状況
好奇心・探求心を育む	好奇心や探求心をもって遊びこむ	○夢中で遊ぶ子 ○自然体験の充実 ○文化施設に親しむ	登園してすぐに遊べる環境を用意する	すぐに遊べる子が80%以上		
			遊びに自然物を利用する	自然物を遊びに取り入れる子が80%以上		
			学期に1回文化施設を利用する	文化施設に行くことを楽しみにしている子が50%		
人とかがわる力を育む	友達と考えを出し合いながら遊びを進める子	○遊びの充実 ○多様な人々とのかわり ○協同的学びの充実	明日の遊びに期待を持つ	継続した遊びを行ったか		
			月に1回連携活動をする	連携活動を楽しみにする子が80%以上		
			2学期, 学期に1回ずつ協同的学びの保育を行う	友だちと遊びの振り返りをしながら遊びを深める		
自信を持ちやり抜く力を育む	主体的に遊ぶ中で自信をもつ	○基本的生活習慣の定着 ○戸外遊びの充実 ○最後までやり遂げる充実感を味わう,	自分の持ち物の片付けや整理を主体的に行う	自分の持ち物の整理ができる子が90%以上		
			ごっこあそびを楽しむ	自ら戸外に出てごっこあそびを楽しめる子が70%		
			自分が決めた遊びを最後までやりきる	自分の目標に向かって取り組む子が80%		
笑顔あふれる園	地域・保護者から信頼される幼稚園	○子供の心に寄り添い、適切な援助ができる教師 ○子供が思い思いに関われる豊かな環境のある幼稚園 ○笑顔あふれる教師	週に1回以上ドキュメンテーションを作成する	一人一人の子どもの良さを理解し、個々に寄り添った援助ができているか		
			遊びの興味関心に沿って遊びたくなるような環境の再構築をする	遊びが充実する環境構成を行っているか		
			自ら進んで挨拶をする	毎日、保護者、仲間、幼児、地域の人に自分から進んで挨拶をする100%		

【生きる力の基礎】ー健康・人間関係・環境・言葉・表現

【教師の役割】ー計画的な環境構成・活動場面における教師の役割・人材育成

【信頼される幼稚園】ー情報提供・他の公共機関との連携・幼児と地域住民との人間関係づくり・教育相談